

日本人指紋ノ研究 (第13篇)

富山縣西北部ニ於ケル指紋調査報告

金澤醫科大學法醫學教室(古畑教授指導)

醫學士 杉 下 尙 治

醫學士 井 關 尙 榮

(昭和9年9月5日受附)

目 次

第1章 緒 言	第3節 指紋係數並ニ其ノ地理的關係ニ就 テノ考察
第2章 調査材料及ビ方法	第4章 血液型分布ヨリ見タル各型指紋ノ出 現率ニ就テ
第3章 指紋各型出現率	第1節 宇波小學校兒童ノ血液型ト指紋出 現率
第1節 宇波小學校兒童ノ指紋出現率ニ就 テ	第2節 氷見中學校生徒ノ血液型ト指紋出 現率
其ノ1 左右片手別ニ見タル出現率	第5章 總 括
其ノ2 全體トシテノ出現率	文 獻
第2節 氷見中學校生徒ノ指紋出現率ニ就 テ	
其ノ1 左右片手別ニ見タル出現率	
其ノ2 全體トシテノ出現率	

第1章 緒 言

指紋ガ個人識別上ニ重要ナル役割ヲ演ズルノミナラズ生物學的ニモ重大ナル意義ヲ有シ、近時人類學的ニ、或ヒハ遺傳學的ニ益々重要視サレツ、アル事ハ一般ニ知ラレテ居ル所デア
ル。

我教室ニ於テハ古畑(種基)教授ヲ初メ、岸(孝義)、平井(純麿)、正木(信夫)、竹内(久)、桑島(直樹)諸氏ニヨリ日本人指紋ノ研究並ニ日本人指紋ノ分布ト指紋指數トノ關係等ニ就テ種々興味アル研究ガ報告サレテ居ルガ、余等ハ今回富山縣西北部、氷見地方住民ノ指紋調査ノ機會ヲ得タニツキ、地理的ニ觀タ之等ノ指紋出現率ニ何等カノ特異性ヲ認メル事ガ出來ナイカ否カニ就テ檢討ヲ試ミタモノデア
ル。

富山縣ノ西北部、氷見地方ハ能登半島ノ脚基ヲナストコロデ寶達山脈ハ半島ノ中央部ヲ走ツテ西ニ石川縣トノ境ヲナシ、北端ハ中古文化ノ中心デアツタト稱セラレル石動山ヲ以テ能登トノ境ヲナシ、南方ハ二上山ヲ中心トスル山嶽デ射水郡ト境セラレター帯ノ小平原デア
ル。就中、宇波村ハ特ニ氷見郡ノ北方ニ偏在スル部落デアリ、此ノ邊ノ地形ヲ見ルト、片麻岩ノ上ヲ被覆スル第3紀層ノ丘陵デ、海拔2-300メートル内外、東方ハ富山灣ニ面シテ謂ハ
ユル長汀曲浦相連リ、海岸ニハ殆ンド沿海平地ノ存在ナク、極メテ交通不便ノ地域デア
ル。

而シテ同地方ニ廣汎ニ亘ツテ散在スル、「大境ノ洞窟」ヤ「朝日貝塚」或ヒハ櫻谷古墳等ノ遺跡ヨリ徴シテモ、裏日本ニ於ケル古代民族ノ勢力ノ消長、文化ノ盛衰ヲ物語ルモノガアリ、考古學ノ立場ヨリ觀テ興味アル地方ト謂ハネバナラナイ。昭和6年、上道(清一)、正木(信夫)桑島(直樹)3氏ニヨリ、又氷見中學校教諭太田(外正)氏ニヨリ同地方住民ニ關スル血液型調査報告ガアリ、何レモ同地方住民ノ血液型ハO型最モ多ク、次ニA型、B型、AB型ノ順序デ、我國他地方ノ血液型分布ト比較シテ可ナリ特異性アル事ヲ報告サレテ居ル。依ツテ余等ハ當時採取シタ指紋原紙ニツキ、血液型ト並行シテ同地方住民ノ指紋出現率ヲ調べタナラベ、其ノ間ニ何等カノ新事實ヲ認メル事ガ出來ヌカト考ヘテ此ノ調査ニ着手シタノデアル。

第2章 調査材料及ビ方法

調査ニ使用シタ指紋材料ハ金澤醫科大學法醫學教室保存ニカ、ル富山縣氷見町、氷見中學校生徒108名並ニ富山縣氷見郡宇波村、宇波尋常高等小學校兒童359名(男子198名、女子161名)ノ指紋原紙ニ就テ觀察シタモノデ、之等大多數ノ者ハ氷見地方ノ出生者デアル。

指紋ノ分類ニ當ツテハ、總指紋ヲ弓狀紋(A)、甲種蹄狀紋(R)、乙種蹄狀紋(U)、渦狀紋(W)ノ4種類ニ大別シ、豫メ指頭缺損アル原紙ハ之ヲ除イタ。

調査ニ際シテハ余等ノ1人杉下ハ主トシテ氷見中學校生徒ノ指紋ヲ調査シ、并關ハ主トシテ宇波小學校兒童ノ指紋調査ヲ擔當シタ。

第3章 指紋各型出現率

第1節 宇波小學校兒童ノ指紋出現率ニ就テ

其ノ1 左右片手別ニ見タル出現率

宇波小學校兒童男子198名、女子161名ノ左右片手別ニ見タ各型指紋出現率ハ次ノ如クデアル。

第1表 宇波小學校兒童指紋出現率

男子198人

左 手 實 數

左	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	3	15	10	1	1	30
R	1	20	5	0	0	26
U	95	66	109	86	144	500
W	99	97	74	111	53	434
計	198	198	198	198	198	990

右 手 實 數

右	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	3	14	4	1	0	22
R	2	24	3	1	0	30
U	67	57	117	65	125	431
W	126	103	74	131	73	507
計	198	198	198	198	198	990

左手百分率

左	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	1.51	7.58	5.05	0.51	0.51	3.03
R	0.51	10.10	2.53	0	0	2.62
U	47.98	33.33	55.05	43.43	72.73	50.51
W	50.00	48.99	37.37	56.06	26.76	43.84
計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

右手百分率

右	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	1.51	7.07	2.02	0.51	0	2.22
R	1.01	12.12	1.51	0.51	0	3.03
U	33.84	28.79	59.09	32.82	63.13	43.54
W	63.64	52.02	37.37	66.16	36.87	51.21
計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

第 2 表 宇波小兒校兒童指紋出現率

女子 167 人

左手實數

左	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	11	18	10	2	4	45
R	0	17	5	0	0	22
U	73	53	87	86	120	419
W	77	73	59	73	37	319
計	161	161	161	161	161	805

右手實數

右	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	4	20	7	0	1	32
R	0	12	4	0	0	16
U	75	58	103	66	121	423
W	82	71	47	95	39	334
計	161	161	161	161	161	805

左手百分率

左	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	6.83	11.18	6.21	1.24	2.49	5.59
R	0	10.56	3.10	0	0	2.78
U	45.34	32.92	54.04	53.42	74.53	52.05
W	47.83	45.34	36.65	45.34	22.98	39.63
計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

右手百分率

右	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	2.49	12.42	4.35	0	0.62	3.98
R	0	7.45	2.49	0	0	1.99
U	46.58	36.03	63.97	40.99	75.16	52.54
W	50.93	44.10	29.19	59.01	24.22	41.49
計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

上記ノ各表ニ就テ男女別ニ見テ各型指紋ノ出現率ヲ比較シテ見ルト男子ニテハ R, W ノ出現率ガ左手ヨリ右手ニ多ク, 反對ニ A, U ノ出現率ガ右手ヨリ左手ニ多イ。

次ニ女子ニ於テハ著シク男子ト異リ A, R ノ出現率ガ右手ヨリ左手ニ多ク, 反對ニ U, W ノ出現率ガ左手ヨリ右手ニ多ク現ハレテ居ル。

此ノ關係ハ當教室岸, 平井ガ日本人男女 23016 名ニ就テ觀察シテ報告セラレタ指紋成績ト一致スルモノデアル。

第 3 表 日本人男子各型指紋ノ出現率 9920例 (岸, 平井)

♂		拇指	示指	中指	環指	小指	計
左	A	2.01	3.32	2.31	0.60	0.30	1.71
	R	0.20	13.70	1.71	0.30	0.20	3.22
	U	46.37	40.32	61.89	42.13	74.89	53.12
	W	51.51	42.64	34.07	56.85	24.59	4.91
右	A	1.20	3.72	1.20	0.60	0.30	1.41
	R	0.20	14.11	2.41	0.40	0.50	3.52
	U	37.50	36.08	65.62	34.37	67.33	48.18
	W	60.98	45.86	30.64	64.61	31.85	46.79

第 4 表 日本人女子各型指紋ノ出現率 13240例 (岸, 平井)

♀		拇指	示指	中指	環指	小指	計
左	A	5.06	6.72	4.53	0.90	0.83	3.61
	R	0.67	12.80	1.57	0.37	0.30	3.15
	U	45.99	37.83	59.51	45.99	74.84	52.83
	W	47.73	41.91	33.76	51.66	21.90	39.39
右	A	2.94	5.96	2.56	0.45	0.45	2.30
	R	0.30	7.55	0.37	1.43	0.45	2.02
	U	46.90	43.50	70.09	40.33	71.22	54.41
	W	49.24	42.59	25.45	56.94	25.98	40.19

其ノ2 全體トシテノ出現率

今左右各手ニ於ケル各型指紋ノ出現率ヲ綜合シテ全體トシテノ出現率ヲ求ムレバ男女ニヨリ次ノ如クデアル。

第 5 表 宇波小學校兒童指紋出現率

男198人 左右合計

男 左右實數

左右	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	6	29	14	2	1	52
R	3	44	8	1	0	56
U	162	123	226	151	269	931
W	225	200	148	242	126	941
計	396	396	396	396	396	1980

男 左右百分率

左右	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	1.51	7.32	3.54	0.51	0.25	2.63
R	0.76	11.11	2.02	0.25	0	2.83
U	40.91	31.06	57.07	38.13	67.93	47.02
W	56.82	50.51	37.37	61.11	31.82	47.52
計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

女161人 左右合計

女 左右實數

左右	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	15	38	17	2	5	77
R	0	29	9	0	0	38
U	148	111	190	152	241	842
W	159	144	106	168	76	653
計	322	322	322	322	322	1610

女 左右百分率

左右	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	4.66	11.80	5.28	0.62	1.55	4.78
R	0	9.01	2.79	0	0	2.36
U	45.96	34.47	59.01	47.21	74.85	52.30
W	49.38	44.72	32.92	52.17	23.60	40.56
計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

即チ男子側デハ全體トシテ W 最モ多ク1980個指紋中941個ヲ占メ 47.52%デアル。次ニハ U デ931個, 47.02%ヲ占メ, R ハ 2.83%, A 最モ少ク 2.63%デアル。一般日本人男子ノ指紋出現率ト比較シテ著シキ差異ヲ認メル。

次ニ女子側デハ全體トシテ U 最モ多ク1610個指紋中842個, 52.30%ヲ占メ, 次ハ W ノ653個, 40.56%デ A ハ R ヨリ多ク 4.78%, R ハ 2.36%デアル。

第2節 氷見中學校生徒ノ指紋出現率ニ就テ

其ノ1 左右片手別ニ見タル出現率

氷見中學校生徒108名ノ左右片手別ニ見タ各型指紋出現率ハ次ノ如クデアル。

第 6 表 氷見中學校生徒指紋出現率

中 學 生 108 人

左 手 實 數

左	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	3	2	2	0	1	8
R	0	16	2	1	0	19
U	57	46	66	44	83	296
W	48	44	38	63	24	217
計	108	108	108	108	108	540

右 手 實 數

右	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	1	6	2	0	1	10
R	0	22	4	2	0	28
U	52	30	72	32	76	262
W	55	50	30	74	31	240
計	108	108	108	108	108	540

左 手 百 分 率

左	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	2.8	1.8	1.8	0	0.9	1.5
R	0	14.8	1.8	0.9	0	3.5
U	52.8	42.6	61.2	40.8	76.9	54.8
W	44.4	40.8	35.2	58.3	22.2	40.2
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

右 手 百 分 率

右	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	0.9	5.6	1.8	0	0.9	1.9
R	0	20.3	3.7	1.8	0	5.2
U	48.1	27.8	66.7	29.7	70.4	48.5
W	51.0	46.3	27.8	68.5	28.7	44.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

氷見中學校生徒指紋デハ A, R, W ノ3種類ガ左手ヨリ 右手ニ多ク, 反對ニ U ガ右手ヨリ 左手ニ多ク現ハレテ居ル。A ノ出現率ガ比較的多ク右手ニ現ハレテ居ル事ヲ看取スルノデアル。而シテ日本人一般平均デハ A ノ出現率ガ左右各手共ニ示指最大デアルノガ通例ナルニ拘ラズ, 余等ノ調査セル中學生ノ指紋デハ右手デハ示指, 左手デハ拇指ガ最大出現率ヲ示シテ居ル。尙 R ノ出現率ガ比較的大キク, 又同一地方民デアルニモ拘ラズ, 宇波小學校男兒童ノ夫レト異ツテ左右共ニ W ノ出現率ガ比較的小ナイ様ニ思ハレル。

其ノ2 全體トシテノ出現率

第 7 表 氷見中學校生徒指紋出現率

實 數							百 分 率						
左右	拇指	示指	中指	環指	小指	計	左右	拇指	示指	中指	環指	小指	計
A	4	8	4	0	2	18	A	1.8	3.7	1.8	0	0.9	1.7
R	0	38	6	3	0	47	R	0	17.6	2.8	1.4	0	4.3
U	109	76	138	76	159	558	U	50.5	35.2	63.9	35.2	73.6	51.7
W	103	94	68	137	55	457	W	47.7	43.5	31.5	63.4	25.5	42.3
計	216	216	216	216	216	1080	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

即チ U 最モ多ク指紋合計1080個中ノ558個，全體ノ51.7%ヲ占メ，次ニ W ハ457個，42.3%デ R ハ4.3%，A 最モ少ク1.7%デアル。

第3節 指紋指數並ニ其ノ地理的關係ニ就テノ考察

大正15年6月金澤犯罪學會ニ於テ古畑教授ハ『個人識別法』ト云フ題ニテ指紋ノ分類，應用，沿革ニ就テ述ベラレ，更ニ指紋ノ遺傳關係，指紋ト人種トノ關係ヲ説キ，指紋ノ出現率ガ人種ニヨリ相違スルガ同一民族ニ於テハ略々一定デアル事ヲ明示サレタ。更ニ古畑教授ハ $\frac{W}{U+R} \times 100$ ヲ以テ指紋指數ト名ツケ人種學的ニ，民族ヲ異ニスルニ從ツテ指紋指數ノ値ガ變動スル事ヲ發表サレテ以來，指紋ト人種學トノ關係ニ就テ研究ハ著シク發達シタ。而シテ日本人相互間ニ就テ既ニ報告サレタ指紋指數ヲ比較シテ見ルト，日本人相互間ニ於テモ地方的ニ多少ノ差異ノ存在スル事ヲ想像スル事ガ出來ル。

今，氷見地方住民トシテノ宇波小學校兒童並ニ氷見中學校生徒ノ指紋指數ヲ求メテ見ルト

宇波小學校男兒童 95.92

宇波小學校女兒童 74.20

氷見中學校生徒 75.5

トナリ，宇波小學校男兒童ノ指紋指數ハ今日マデ日本人ノ指紋指數トシテ計算サレタ中デモ高イ數字ノ一ツデアルガ，反對ニ氷見中學校生徒ノ指紋指數ハ比較的低イ數値ヲ示シテ居ル。即チ同ジク氷見地方住民ノ指紋指數デアルニモ拘ラズ，宇波小學校兒童ノ夫レハ比較的高ク，氷見中學校生徒ノ指紋指數ガ比較的低イトイフ事實ニ關シテハ余等ハ同地方ノ地勢的關係ヲ考慮ニ入レテ考ヘテ見ナケレバナラナイ。氷見中學校ノ所在地デアル氷見町附近ハ縣下，諸地方トノ交通ガ頻繁デアツテ，同地方ニ於ケル文化ノ中心ヲナシテ居ル爲他地方トノ婚姻モ少クナク，遺傳的ニ他地方分子ノ混在ヲ豫想スル事ガ出來ル。且ツ中學生ノ大部分ハ郡下各地方ヨリ通學スル場合ガ多イ。之ニ反シテ他方，宇波村ハ氷見地方ノ北端一隅ニ位シ，地勢前述ノ如ク，氷見中心地方トノ交通甚ダ不便ニシテ舊來ノ習慣，風俗ヲ保持スルモノ多ク，從ツテ宇波村附近ハ遺傳的ニ比較の緊密ナ關係ガアリ，地方的偏倚性ヲ持ツテ居ルト考ヘラレル。此ノ關係ハ氷見中學校生徒ノ指紋指數ト宇波小學校男兒童ノ指紋指數トノ間ニ於ケル比較の大キナ差異ヲ示スツノ原因ヲナスモノデアラウ。

第 9 表 各型指紋出現率ノ一般日本人ト氷見地方住民トノ比較

類 別	検 査 者	性 別	弓狀紋 A	甲 種 蹄狀紋 R	乙 種 蹄狀紋 U	渦狀紋 W	指紋指數
朝 鮮 人	久 保	♂	3.41	3.75	48.77	44.78	85.26
		♀	3.66	2.83	51.47	41.90	77.16
朝 鮮 人	三 宅	♂	2.80	4.00	43.12	50.08	106.28
		♀	7.70	0	53.33	38.89	72.92
ア イ ヌ	長 谷 部	♂	2.5	4.7	63.1	29.7	43.81
		♀	3.5	2.6	59.1	34.8	56.40
日 本 人 (受 刑 者)	藤 井	♂	2.5	3.5	48.3	44.8	86.48
		♀	3.5	2.9	52.1	40.2	73.09
日 本 人 (學生,看護婦)	長 谷 部	♂	2.2	3.4	50.4	44.0	81.78
		♀	4.6	2.5	50.7	42.3	79.51
日 本 人 (學生,女工)	平 井	♂	1.56	3.37	50.65	44.35	82.08
		♀	3.04	2.59	53.62	39.79	70.79
氷見地方民	杉 下 井 關	♂	2.29	3.37	48.65	45.69	87.81
		♀	4.78	2.36	52.30	40.56	74.20

第 4 章 血液型分布ヨリ見タル各型指紋ノ出現率ニ就テ

我國ニ於ケル血液型分布状態ヲ見ルト、本邦各地ノ血液型検査ニヨル生物化學的人種係數ハ九州地方ニ高く、東漸スルニ從ツテ低下スル事實ハ諸家ノ報告ニヨリ明カデアルガ、要之、我國南部ニハ A 凝集原ヲ有スルモノガ多く、B 凝集原ヲ有スルモノガ少ク、東漸スルニ從ヒ B 凝集原ヲ有スルモノ多ク、A 凝集原ヲ有スルモノガ減少シテ居ル事ヲ示スモノデアル。

而シテ岸、平井、正木諸氏ノ調査ノ結果、指紋ノ分布ト血液型ノ分布トノ間ニハ相當密接ナ關係ガアル様ニ考ヘラレテ居ル。然ルニ平井氏ノ報告ニヨルト、我國北部殊ニ北海道及ビ日本海沿岸(山形縣、秋田縣、新潟縣、富山縣)ハ渦狀紋ヲ有スルモノガ多く、蹄狀紋ヲ有スルモノガ少イ、反之、太平洋沿岸ヨリ南下スルニ從ツテ蹄狀紋ヲ有スルモノ比較的多ク、渦狀紋ヲ有スルモノガ減少スル様ニ思ハレルト。即チ指紋指數ニ就テハ、我國南部地方ニ於テハ一般ニ指紋指數低ク、東北地方ニ進ムニ從ツテ指紋指數ハ高クナル、殊ニ太平洋沿岸ニ比シテ北海道及ビ日本海沿岸ハ指紋指數遙カニ高く太平洋沿岸ヨリ南下スルニ從ツテ漸次低下スル傾向ヲ示シテ居ル事ヲ報告シテ居ル。

又、指紋ト血液型トノ關係ニ就テハ岸、正木兩氏ノ詳細ナル研究發表ガアル、同氏等ハ 950 名ニ就キ、其ノ血液型ヲ檢シ、指紋ヲ採取シ、兩者ノ關係ヲ検索シタル結果、次ノ如キ結論ヲ述ベテ居ル。即チ

1. O 型血液所有者ト B 型血液所有者トハ、大衆觀察ニ基ク各型指紋ノ出現率ハ殆ド同等デアル。
2. A 型血液所有者ニ於ケル各型指紋ノ出現率ハ、B 型血液所有者ニ比シ、渦狀紋少ク蹄狀紋が多い。
3. A 型血液所有者ノミニヨル指紋係數ト、B 型血液所有者ノミニヨル指紋係數トラ比較スルニ後者ノ方明カニ大デアル。
4. AB 型血液所有者ニ於テハ、蹄狀紋ト渦狀紋トノ出現率ハ略々同等デアル。
5. 弓狀紋、甲種蹄狀紋ノ出現率ハ各型血液所有者ヲ通ジテ略々同等デアル。
6. A 型血液ト蹄狀紋、B 型血液ト渦狀紋トハ、生物學的ニ或ル近接ナル關係ノ存在ヲ思ハシメル。
7. 各型指紋ノ出現率ハ血液型ノ夫レト同様、人種ニヨツテ異リ、且ツ指紋ハ或ル形式ニ從ツテ遺傳スルモノナル事ヲ更ニ證明シ得タト信ズル。

以上ノ7項デアル。然ルニ其後、獨逸ニ於テモローヤルテイ島人ニ就テ Michael Hesch ハ同様ノ關係ヲ調査シ、B 型血液ト渦狀紋、A 型血液ト蹄狀紋トノ間ニ相關關係アルヲ認メタト述ベテ居ル。余等ガ調査ニ用ヒタ指紋原紙ニハ指紋採取時ニ検査セシ各人血液型モ記載シテアツタノデ、余等ハ各型指紋出現率ヲ調査スルト同時ニ、指紋ト血液型トノ關係ニ就テモ聊カ検索ヲ行ツテ見タ。

第1節 宇波小學校兒童ノ血液型ト指紋出現率

宇波小學校兒童362名(男子200名、女子162名)ニ就テ男女別ニ見タル血液型ト指紋出現率並ニ各血液型別ニ見タル指紋指數ハ次ノ如クデアル。

第 1 0 表

男子 200 人

血液型 指紋型	O 型 76人		A 型 61人		B 型 46人		AB型 17人		計	
	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%
A	21	2.77	15	2.46	5	1.09	4	2.35	45	2.25
R	23	3.03	24	3.93	12	2.61	4	2.35	63	3.15
U	364	47.89	289	47.38	211	45.87	88	51.77	952	47.60
W	352	46.31	282	46.23	232	50.43	74	43.53	940	47.00
計	760	100.00	610	100.00	460	100.00	170	100.00	2000	100.00
$\frac{W}{U+R} \times 100$	90.96		90.10		104.04		80.43		92.61	

第 1 1 表

女子 162 人

血液型 指紋型	O 型 68人		A 型 57人		B 型 30人		AB型 7人		計	
	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%
A	34	5.00	32	5.61	7	2.33	9	12.86	82	5.06
R	16	2.35	13	2.28	6	2.00	1	1.43	36	2.22
U	361	53.09	270	47.37	158	52.67	35	50.00	824	50.86
W	269	39.56	255	44.74	129	43.00	25	35.71	678	41.86
計	680	100.00	570	100.00	300	100.00	70	100.00	1620	100.00
$\frac{W}{U+R} \times 100$	71.35		90.11		78.66		69.44		78.84	

次=男女ヲ合計スレバ

第 1 2 表 宇波小學校兒童ノ指紋ト血液型

男女合計 362人

血液型 指紋型	O 型 144人		A 型 118人		B 型 76人		AB型 24人		計	
	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%
A	55	3.82	47	3.98	12	1.58	13	5.42	127	3.52
R	39	2.71	37	3.14	18	2.37	5	2.08	99	2.73
U	725	50.34	559	47.37	369	48.55	123	51.25	1776	49.06
W	621	43.13	537	45.51	361	47.50	99	41.25	1618	44.69
計	1440	100.00	1180	100.00	760	100.00	240	100.00	3620	100.00
$\frac{W}{U+R} \times 100$	81.28		90.10		93.28		77.34		86.29	

ノ如クナリ，總人員362名中，O型血液所有者144名，A型血液所有者118名，B型血液所有者76名，AB型血液所有者24名デアル。

O型血液所有者144名ノ指紋數1440個中，A(弓狀紋)55個(3.82%)，R(甲種蹄狀紋)39個(2.71%)，U(乙種蹄狀紋)725個(50.34%)，W(渦狀紋)621個(43.13%)デアツテ，O型血液所有者ノミニ就テ算出セル指紋指數ハ81.28デアル。

次=A型血液所有者118名ニ就キ觀察セル各型指紋ノ出現率ハ，A47個(3.98%)，R37個(3.14%)，U559個(47.37%)，W537個(45.51%)デアル。而シテA型血液所有者ノミニ就テ算出セル指紋指數ハ90.10デアル。

B型血液所有者76名ニ就テ調査スルト，A12個(1.58%)，B18個(2.37%)，U369個(48.55%)，W361個(47.50%)，其ノ指紋指數ハ93.28デアツテA型血液所有者ノ夫レニ比シテ稍々高キヲ示ス。

AB型血液所有者24名，其ノ指紋全數240個中，A13個(5.42%)，R5個(2.08%)，U123

個(51.25%), W 99個(41.25%) デ其ノ指紋指數ハ 77.34 デアリ, 各型血液所有者中最モ少イ。

以上ヲ總計シテ見ルト, A 127個(3.52%), R 99個(2.73%), U 1776個(49.06%), W 1618個(44.69%), 指紋指數 86.29 デアル。

第2節 氷見中學校生徒ノ血液型ト指紋出現率

次ニ氷見中學校生徒107名ニ就テ見タル血液型ト指紋出現率並ニ各血液型別ニ見タル指紋指數ハ

第13表 氷見中學校生徒ノ指紋ト血液型

107人

血液型 指紋型	O型 49人		A型 30人		B型 15人		AB型 13人		計	
	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%
A	8	1.63	8	2.67	1	0.67	0	0	17	1.59
R	27	5.51	10	3.33	4	2.66	6	4.62	47	4.39
U	262	53.46	152	50.67	63	42.00	74	56.92	551	51.50
W	193	39.39	130	43.33	82	54.67	50	38.46	455	42.52
計	490	100.00	300	100.00	150	100.00	130	100.00	1070	100.00
$\frac{W}{U+R} \times 100$	66.78		80.24		118.84		62.50		76.09	

第13表ノ如ク, O型血液所有者49名, A型血液所有者30名, B型血液所有者15名, AB型血液所有者13名デアル。

O型血液所有者49名ノ指紋數490個中, A(弓狀紋)8個(1.63%), R(甲種蹄狀紋)27個(5.51%) U(乙種蹄狀紋)262個(53.46%), W(渦狀紋)193個(39.39%)デO型血液所有者ノミノ指紋指數ハ66.78デアル。一般日本人男子ノ指紋指數ト比較シテ著シク小サク, 即チ氷見中學校生徒中, O型所有者ハ比較的蹄狀紋所有者多ク, 渦狀紋所有者ガ少イ事ヲ示シテ居ル。

次ニA型血液所有者30名ニ就キ觀察セル各型指紋ノ出現率ハ, A8個(2.67%), R10個(3.33%), U152個(50.67%), W130個(43.33%)デアル。A型血液所有者ノミニ就テ算出セル指紋指數ハ80.24デアル。

B型血液所有者15名ニ就テ調査スルト, A1個(0.67%), R4個(2.66%), U63個(42.00%), W82個(54.67%)デ其ノ指紋指數ハ118.84トナリ, A型血液所有者並ニO, AB型各血液所有者ノ夫レニ比シテ著シク大キイ。即チ渦狀紋所有者ガ多ク, 蹄狀紋所有者ガ少イ事ヲ示シテ居ル。

AB型血液所有者13名ニ就テ調査スルト, Aハ無シ, R6個(4.62%), U74個(56.92%), W50個(38.46%)デ其ノ指紋指數ハ62.50デアル, 他ノ何レノ血液型所有者ノ夫レニ比較シテモ最モ小サイ數値ヲ示シテ居ル。

以上ヲ總計シテ見ルト、A 17個(1.59%)、R 47個(4.39%)、U 551個(51.50%)、W 455個(42.52%)、指紋指數 76.09 デアル。

今、上述ノ宇波小學校兒童並ニ氷見中學校生徒ノ血液型ト指紋トノ關係ヲ總括シテ見ルト、氷見地方住民ノ血液型ハO型最モ多ク次ハA型、B型、AB型ノ順序ニナリ、我國他地方ノ血液型分布ト比較シテ甚ダ特異デアル。從ツテ余等ハO型血液所有者ノ比較的多イ地方民ノ指紋出現率ヲ調査シ、血液型トノ間ニ何等カノ特異關係ガ存在シナイカラ検討シタモノデアルガ、大體上述ノ如キ結果ヲ得タノデアル。

第5章 總 括

1. 余等ハ富山縣氷見郡宇波村尋常高等小學校ノ兒童359名(男子198名、女子161名)並ニ富山縣立氷見中學校生徒108名、合計467名ノ指紋各型出現率ヲ検査シタ。

2. 調査人員中、男子合計306名ノ各型指紋出現率ハ指紋總數3060個中、弓狀紋ガ70個(2.29%)、甲種蹄狀紋ガ103個(3.37%)、乙種蹄狀紋ガ1489個(48.65%)、渦狀紋ガ1398個(45.69%)デ指紋指數ハ87.81 デアル。

女子合計161名ノ各型指紋出現率ハ指紋總數1610個中、弓狀紋ガ77個(4.78%)、甲種蹄狀紋ガ38個(2.36%)、乙種蹄狀紋ガ842個(52.30%)、渦狀紋ハ653個(40.56%)デ指紋係數ハ74.20 デアル。

3. 調査人員合計469名中、宇波小學校兒童362名ノ血液型分布ハO型144名(39.78%)、A型118名(32.60%)、B型76名(21.00%)、AB型24名(6.62%)デ其ノ生物化學的人種係數ハ1.42 トナリ、次ニ氷見中學校生徒107名ノ血液型分布ハO型49名(45.79%)、A型30名(28.04%)、B型15名(14.02%)、AB型13名(12.15%)デ其ノ生物化學的人種係數ハ1.54 デアル。即チ氷見地方人士ニハO型ノ人ガ多ク分布サレテ居ル事ハ我國他地方ノ血液型分布ト比較シテ甚ダ興味深キ點デアル。

4. 氷見地方住民ノ指紋出現率ト血液型トノ現ハレ方ヲ検索シタ結果、余等ノ調査デハ男女ニ依ツテ異ツテハ居ルガ合計スレバB型血液所有者ニハ比較的、渦狀紋多ク、蹄狀紋ガ少ク現ハレ、A型血液所有者ニハ比較的蹄狀紋ガ多ク、渦狀紋ガ少ク現ハレテ居ル。O型血液所有者ニハ比較的蹄狀紋ガ多ク現ハレテ居ル。

附記 本調査ニ於テ指紋調査總數ト指紋ト血液型調査總數トニ相違アルノハ、指頭缺損者、指紋隆線數不測定者並ニ血液不明等ノ取捨ニ因ル結果デアル。

文 獻

- 1) Bonnevie, Kristine : Studies on Papillary Patterns of Human Fingers. Journal of Genetics, Vol. 15, No. 1, 1924.
- 2) 古畑種基, 日本人指紋ノ研究. 日本學術協會報告, 第4卷. (昭和3年).
- 3) 同人, 個人識別法ニ就テ. 犯罪學雜誌, 第1卷, 第1號. (昭和3年).
- 4) T. Furuhashi : The Difference of the Index of Fingerprints according to Race. Japan Medical World.

- Vol. VII, No. 6, June. 1927. 5) 大場茂馬, 個人識別法. 6) 平井純壹, 日本人指紋ノ研究, 指紋係數ノ人類學の應用ニ就テ. 十全會雜誌, 第33卷, 第9號. (昭和3年). 7) 岸孝義, 平井純壹, 日本人指紋ノ研究, 各型指紋ノ男女ニ於ケル出現率ノ相異ト其不變性ニ就テ. 十全會雜誌, 第33卷, 第12號. (昭和3年). 8) 正木信夫, 日本人指紋ノ研究. 乙種蹄狀紋ノ流線數ニ關スル研究. 十全會雜誌, 第33卷, 第4, 12號. (昭和3年). 9) 岸孝義, 正木信夫, 日本人指紋ノ研究. 指紋ト血液型トノ關係ニ就テ. 十全會雜誌, 第33卷, 第12號. (昭和3年). 10) 桑島直樹, 日本人指紋ノ研究. 甲種蹄狀紋ノ出現率ト隆線數ニ關スル研究. 犯罪學雜誌, 第5卷, 第2號. (昭和6年). 11) 岸孝義, 平井純壹, 竹内久, 福井縣人ニ於ケル各型血液及ビ各型指紋ノ分布ニ就テ. 東京醫事新報, 第2593號. (昭和3年). 12) 新谷桂三, 高石保明, 石崎有信, 金澤醫科大學ニ生ノ指紋. 人類學雜誌, 第48卷, 第6, 9號. (昭和8年). 13) 上道清一, 正木信夫, 桑島直樹, 富山縣水見郡下小學校兒童ノ血液型調査報告. 犯罪學雜誌, 第5卷, 第2號. (昭和6年). 14) Michael Hesch : Papillarmuster bei Eingeborenen der Loyalty-Inseln. Beziehungen zwischen Papillarmustern und Blutgruppen bei diesen und einer deutschen Vergleichsgruppe. Zeitschr. f. Rassenphysiologie, Bd. 5, H. 4, 1932, S. 163-168. 15) 太田外正, 富山縣西北部ニ於ケル血液型調査並ニ學校教育上ヨリ見タル血液型研究報告. 犯罪學雜誌, 第4卷, 第4號. (昭和6年). 16) 小林房太郎, 大日本地理精義, 上卷. 17) T. Kubo : Beiträge zur Daktyloskopie der Koreaner. Mitteilungen aus der Med. Hochschule zu Keijo. Bd. II, P. 115, 1918. Bd. III, P. 54, 1919. Bd. IV, H. 2, 1921. 18) 藤井藤藏, 刑政, 第36卷, 第6號. 19) K. Hasebe : Ueber das Hautleistensystem der Vola und Planta der Japaner und Aino. Arbeiten aus dem anatomischen Institut der Kaiserlich-Japanischen Universität zu Sendai. H. I, 1928. 20) H. Miyake : Ueber das Hautleistensystem der Vola der Koreaner. Zeitschr. f. Morphologie und Anthropologie. Bd. XXV, Heft. 3, 1926.